

東北大学レジリエント社会構築イノベーションセンター 糖鎖特性解析プロジェクトセミナー<第2回公開セミナー>



- 講演者：前田 浩 先生 一般財団法人バイオダイナミックス研究所 所長
東北大学特任教授/熊本大学名誉教授/大阪大学招聘教授
- 演題：EPR効果に基づくナノメディシンの腫瘍選択性：
合成高分子（SMA）結合グルコサミン硼酸結合体の多面的な抗がん活性
- 概要：今回の講演では合成高分子にグルコサミンを結合させ、それがその高分子と硼酸(BA)との複合体を形成したナノ粒子が腫瘍部に集中的に集まり、腫瘍局所のpHが低いことから、このナノ粒子からBAを放出する。BAは固型がんの主たるエネルギー産生系の解糖系(Warburg effect)におけるリン酸化を拮抗阻害し、抗がん作用を発揮することを見出した。さらにこのBAに熱中性子を当てると、そのがん局所での α 線を発生し、効率のよい中性子捕獲療法(BNCT)になることを期待している。これらの話題を複合的に論じたい。

<会場案内>



東北大学
レジリエント社会構築
イノベーションセンター
3階大会議室 (J03)

- 主催：レジリエント社会構築イノベーションセンター
糖鎖特性解析プロジェクト
- 共催：株式会社アクロスケール
- 日時：2019年11月28日(木) 16:00~17:30
- 場所：レジリエント社会構築イノベーションセンター
3階大会議室 (J03)
- 事前申し込み：不要
- 世話人：権 垠相 (理), 坂本 泉 (理)

連絡先：権 垠相 (022-795-6752) ekwon@tohoku.ac.jp
坂本 泉 (022-752-2211) izumi.sakamoto.e3@tohoku.ac.jp